

(別紙4(2))

事業所名 グループホームとまり木守山

作成日: 令和4年2月10日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	消防訓練において、コロナ禍のため、訓練規模を縮小し、図上訓練を主としている。そのため、実際の避難誘導の大変さや、利用者様の予期せぬ行動などの問題点を抽出する機会を失っている現状がある。	避難訓練を実際に実行し、利用者様の誘導の難しさや、利用者様の予期せぬ行動の問題点を抽出する取り組みを、このコロナ禍においても実現させる。	コロナ禍において感染防止の観点から、避難誘導等の各種訓練を、参加人数、実施時間等を分割し、一つひとつの規模を縮小して実施する。必要に応じて管轄の消防署にアドバイスを頂きながら進める。	6ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。